



深中だより

学校教育目標：未来につながる深い学び

<https://www.fureai-cloud.jp/kamakura-hukatyuu/> (HP でカラー版をご覧になれます)

令和5年3月24日
第12号
鎌倉市立深沢中学校
校長 河合 克也

春分の日も過ぎて、春本番の陽気となりました。今年は例年よりも暖かいのか、敷地内の桜が満開を迎えそうです。本日は修了式が予定されています。1・2年生は、進級の準備は万端でしょうか。「深中だより」は今年度の最終号になります。今回は171名の卒業生が巣立った卒業式の様子を中心にお知らせします。

【卒業式】

今年も卒業生の同窓会である「深友会」から素敵な花をいただきました。学校長式辞で深沢中学校を大事にしてくれた石井キヨ子様のお話と、今年度のビックイイベントである深中祭合唱祭部門のお話をしました。紙面の関係で一部を紹介します。



♪洲崎を渡る、風さわやかに♪ 皆さんから見て右側に校歌が掲示されていることに気が付いたでしょうか。校門にも素敵な掲示板が新たに設置されました。これらは昨年9月に逝去された石井キヨ子様からいただいたものです。遺族の方から聞いた話では、石井キヨ様は昭和8年に梶原で生まれ、育ったそうです。皆さんと同じように深沢中学校出身です。今では想像もつかないのですが、中学校を卒業してすぐに、深沢中学校の用務員として20年間勤務されたそうです。その後は市役所で働き、いつ頃か退職。昨年89歳でその生涯を閉じました。遺族の方々が話し合い、残った財産の一部を、お世話になった深沢中学校に寄付し、石井キヨ様の深沢中学校に対する感謝の気持ちを表したいとのことでした。

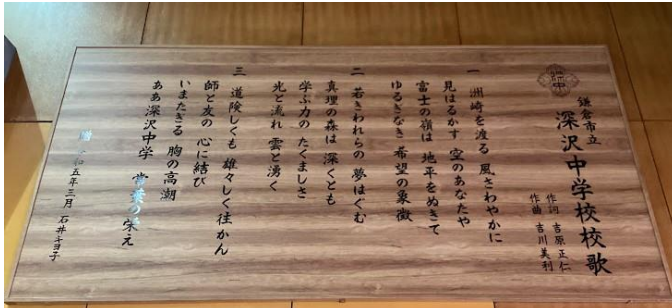
私はこの話を聞いて、こんなにも深沢中学校を愛してくれた人がいらっしまったのかと、大変驚きました。私は今から約30年前に深沢中学校で教員として採用され、当時の生徒や教員の先輩方からたくさんのことを学び、思い出が詰まったこの深沢中学校が大好きです。生徒は朝会や昼の会、学校行事の度にこの校歌を歌っていました。実は当時行われていた教職員の「親睦会」の後にも必ず歌っていたので、ここにいる皆さんの中で、私が一番たくさん歌ったのではないかと思います。深中愛を自負している私ですが、もしかすると石井キヨ様には負けるかもしれないと思いました。

このような先輩方に見守られて、深沢中学校の良い伝統が引き継がれ、これまでに皆さんも合わせると、16,0171人の卒業生を社会に輩出してきたことを誇りに思います。

(中略)

深沢中学校では「未来につながる深い学び」を目指して、学校教育を行ってきました。これは皆さんが社会人として活躍するVUCAの時代に対応できる資質・能力を育成してきたと言えます。

10月に行われた教育長の講演会では、ダークホースこそ王道で、自分だけの目的地を目指そうという話を聞きましたね。私も大変印象に残っています。さあ、3年生の巣立ちの時がきました。VUCAという荒波を乗り越え、ワクワクしながら自分だけの山を登ってください。



卒業式当日は在校生の出席は叶いませんでした。3年生を送る会では素敵な歌で卒業生に感謝を伝えました。また、前日準備で体育館の準備や教室を飾り付けてくれました。そんな在校生には卒業式答辞として前生徒会長の小山さんからメッセージがあったのでこの場で紹介します。「ここにはいませんが在校生の皆さん。3年間はあっという間です。勉強や部活、友だちとの時間を大切にしてください。そして中学校での生活を存分に楽しんでください。」

【進路教室】

3月10日には2年生とその保護者対象で、進路教室を行いました。県立深沢高等学校（普通科）、県立藤沢工科高等学校（専門学科）、県立藤沢清流高等学校（単位制普通科）、県立藤沢総合高等学校（総合学科）の各学校から先生を講師として招き、各学校、各課程の特色について教えていただきました。

進路選択は人生において最初の重要な決断の一つだと言えるかもしれません。冒頭の校長挨拶では、①まずは自分自身を知ろう、②進路のことを自分で調べて選択肢を広げよう、③進路先を体験しよう、④将来の見通しを考えよう、⑤自分の夢や目標を持とう、⑥アドバイスを求めようと生徒には伝えました。講師の先生からは進路を考える際に大切なことというテーマで、深中生へのメッセージをいただきました。



【スピーチ大会】

3月17日に1、2年生がスピーチに取り組みました。1年生は「1年間シティズンシップ教育として他者理解と自己理解を進めてきたことを振り返り、2年生になってどのように学びを進めていくか」をテーマに、2年生は1年間の最後に仲間の新たな一面を発見するという目的のもと、自由なテーマで、「1年間で振り返り、今クラスに伝えたいこと」「3年生になるにあたって頑張りたいこと」などについてスピーチがありました。

1年生は他者を理解しようという気持ちが育っているので、自己開示をしやすい雰囲気、自分の考えをしっかりと伝えることができていました。2年生は着眼点も表現力も多様で、個性の光るスピーチがたくさんありました。

【学校評価について】

過日行った教育活動に関する生徒アンケート、保護者アンケートを元に学校評議員による学校評価が行われました。その結果については本校HPでお知らせいたします。